

## 70 - 3 全国高校化学グランプリ2005

### ア 企画内容

「夢・化学-21」組織委員会、(社)日本化学会主催の「全国高校化学グランプリ」は、「高校生を対象とし、創造性・独創性を育み、国際的に通用する高校生を育てるための化学教育を目標として、筆記試験、実技試験を行い優秀者を顕彰するとともに、国際化学オリンピックの代表選手を選抜する大会」と謳っている企画である。

### イ 参加と結果

昨年、本校がSSH指定校に指定されたのを機会に、一昨年度から参加することになった。参加者の募集は3年理系生徒全体に呼びかける形で行い、一昨年度は8名の生徒が一次選考会に参加し、内1名が選出され全国大会(二次選考会)に参加し銅賞を獲得した。昨年度は、12名が予選に参加し、1名が全校区大会に参加して1名が金賞を獲得した。

今年度については以下の通りである。

一次選考会(筆記試験)…… 7月18(月) 於：名古屋大学 参加生徒12名  
全国で1200名が参加し、60名が全国大会(二次試験)への  
出場資格を得た。本校では3名が全国大会(二次試験)へ出場した。

二次選考会(実験を中心とした実技試験)…… 8月20(土) 於：東京農工大

全国で、優秀賞6名・金賞  
14名・銀賞20名・銅賞1  
9名が選ばれ、本校では、3  
年生の澤村健太君、山崎充彦  
君の2名が金賞、田中裕幸君  
が銀賞を獲得した。



田中君、澤村君、山崎君

### ウ 今後の参加について

特に本校では、化学グランプリなどに対して特別な対策をすることはなく、単に希望者を募って参加を促すのみであった。

しかし今年度はSSHを3年間通して経験してきた生徒達に参加したこともあり、昨年までと変わらない数の生エントリーであったが、結果的にはこれまでにない高い成果を達成することができた。やはり通常の学習の枠を超えて展開してきたSSHの効果が高いことが示されている。

また参加者の感想を聞いてみると、ほぼ全員が参加して良かったと答えている。今後は内部的に日常の学習とSSH事業の関連を深めることと同様に、このようなコンクールに対してもSSHの活動との連関として大いに活用を図っていきたい。